

2018春季生活闘争

JR連合FAXニュース

No. 32

2018年3月1日

日本鉄道労働組合連合会

JR北労組 ジェイアール北海道バス

ベア3,000円含む月例賃金総額6,000円以上

賃金引き上げ、労働条件改善要求を申し入れ

JR北労組は、ジェイアール北海道バス会社に対し、ベア3,000円（スタッフ社員も社員に準ずる）、パートナー社員の時給増額を求める要求書を提出した。また、労働条件改善に資する要求も併せて行い、2018春季生活闘争のスタートを切った。

JR北労組は、自動車支部とともに、組合員の負託に応えるよう要求の前進・改善に全力をあげるとしている。

賃金引き上げに関する主な要求

1. 4月1日以降、所定内賃金を3,000円
の原資を持って引き上げ
2. スタッフ社員の賃金も、社員に準じて
引き上げ
3. パートナー社員の時給について在職年
数、勤労意欲向上を考慮し随時、増額
4. 扶養手当を増額。また、扶養条件を103
万円から150万円に変更
5. 寒冷地手当を増額。また、パートにも
順次支給
6. 運転主任手当を新設
7. 通勤手当を増額

労働条件改善等に関する主な要求

1. 保存休暇の積立限度日数を35日
2. 保存休暇の使用目的に本体同様リフレ
ッシュ休暇を新設
3. 在宅休養時間を10時間
4. SASの精密検査の早期実施、費用の見
直し。立て替え払いから会社払いに
5. 全乗務員に万キロ表彰褒賞金額を増額。
業務形態の公平性
6. 特別休日を増加
7. 観光中の待機時間を車両監視時間に
8. 妻方の忌引日数、弔慰金を本体と同様
9. 白手袋の支給数増。もしくは、受給数
の自由選択